

ゴー☆ジャス来たる また「きたく」なる大学

レポート#5
駒木祭
2015.11.2~3

駒木祭は、江戸川大学と江戸川大学総合福祉専門学校が共催する学園祭。

お笑い選手権開催

駒木祭最終日の3日(火)、後夜祭「お笑い選手権」には、多くの観客が詰めかけた。大学生がネタを披露し、お笑い芸人のゴー☆ジャスさんが審査。優勝者には商品券1万円分がプレゼントされた。撮影・文:池村美咲、溝辺奈葉

本戦出場となったのは3組。1組目は、社会学部人間心理学科1年の福土拓真さん。芸名は「鈴木あつし」。友人の名前を勝手に「あつし」。事前の情報ではとにかく面白い安村の真似のはず

2組目は、メディアコミュニケーション学部マクス・コミュニケーション学科4年の長山竜一郎さんと他大学の植草朝洋さんのコンビ「ノーガットラケット」。出るからには全力でやりたいと言っていた彼らの形式は漫才。植草さんがボケで長山さんがツッコミというスタイル。聞いていてテンポが良く、安定感がある。

3組目は、メディアコミュニケーション学部情報文化学科1年の清川直人さんと伊藤泰聖さんのコンビ「飛べないバッタ」。パワフルで元氣溢れているが、緊張していて顔が強張っているように見える。「叩いて被ってじゃんけんポン」を用いたネタだったが、永遠にネタが終わらないハプニング。そんな彼らを「いや、台本通りだったね! うまくいったね。でも、時間切れ。惜しい」とゴー☆ジャスさんがすかさずフォロー。それを聞いた「飛べないバッタ」は「そうです、台本通り이었습니다」と切り替えた。



インタビューを受けるゴー☆ジャスさん。代々木アニメーション学院声優タレントコース卒。名前はロックバンドTHE YELLOW MONKEYの『ゴージャス』という楽曲が由来。



「彼らの格好は若手芸人のようにフレッシュさがあっていいね」とゴー☆ジャスさんは感心して頷いた。長山さんは「いやいや、格好だけでは「いか」とキレのあるツッコミを入れていた。」

「飛べないバッタ」も「時間切れ」。ゴー☆ジャスさんの優しき、気遣いが垣間見られた瞬間だった。しかしこの結果に「ノーガットラケット」は喜びつつも「消去法での優勝だったから悔しい」と不満なコメント。鈴木あつしは「楽しかった。テレビの人が現実において心臓バクバクだった」とネタ見せのキャラそのままの明言。『飛べないバッタ』も「とても緊張した。時間内でできれば優勝だった」とポジティブな発言。挙句の果てには「優勝は譲ってやった」と感謝がいい。今回MCを担当したメ



江戸大から生まれた芸人への夢

「夢は芸人になることだ。ゴー☆ジャスさんの絡みもあったが、「オーラが違っていた」と笑顔ながら、悔しさも見せていた。「ほかの大会などでも一位をとって、一人でも多くの人に知って頂ける芸人になりたい」。江戸川大学から、大きな夢への大事な一歩が踏み出されている。